愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【併用】国語科教育法		
担当者(Instructors)	山本 かほる	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択
			実務家教員科目(Pro teacher course)

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

小学校学習指導要領「国語」について理解を深め、国語科で育てたい資質・能力を明らかにし、小学校国語科の本質を理解する。それらを踏まえて、教材研究・指導案作成に必要な知識・技能を習得し、模擬授業を通して、授業構想の基本的な方法と指導技術を身につける。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	小学校学習指導要領「国語」を読んで国語科で育てたい資質・能力について学習し、授業実践に必要な知識・技能の基礎を習得した後、グループ演習を行う。演習では教材についての解説・講義を聞いた後教材研究を行い、指導案を作成する。そしてその指導案をもとに模擬授業を実施し、事後検討を行う。
当該科目と実務との関係(Relationship between cource and practice)	教育委員会で国語教育に関する施策の立案・推進や教育課程モデル案の編成を行ってきた実務経験、小学校で国語教育に関する研究・実践を行ってきた実務経験を活かし、学校現場で活かすことのできる教材研究や指導案作成・授業実践の方法について学ぶことができるようにする。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション 国語科の目標って何？	本授業の概要や進め方について理解する。小学校学習指導要領「国語」に目を通し、国語科の目標について理解する。	□
第2回	国語科の内容って何？（1） ・学習指導要領「国語」の内容～知識・技能 ・漢字指導をやってみよう ・書写指導の基本とお悩み解決	小学校学習指導要領「国語」に目を通し、国語科の内容【知識・技能】（1）言葉の特徴や使い方 （2）情報の扱い方 （3）我が国の言語文化 （書写指導を含む）について理解する。新出漢字の指導にチャレンジする。	□
第3回	国語科の内容って何？（2） ・学習指導要領「国語」の内容～思考力・判断力・表現力等 ・スピーチ指導をやってみよう 6年「引用して話そう」	小学校学習指導要領「国語」に目を通し、国語科の内容【思考力・判断力・表現力等】A話すこと・聞くこと B書くこと C読むこと の内容を理解する。また、スピーチ指導にチャレンジする。	□
第4回	国語科教材研究の方法 基本と応用 ・教材研究とは何をどうすること？ ・国語科のアクティブラーニング	国語科の教材研究の基本として、毎時間の指導目標を、学習指導要領・教材・教育課程をふまえてどのように設定するかを学ぶ。また、国語科におけるアクティブラーニングの実際について学ぶ。	□
第5回	国語科の指導案ってどうやって作るの？ ・学習指導案の基本的な知識 ・1時間分の指導過程を作成してみよう 4年「ごんぎつね」	国語科の学習指導案作成に必要な基本的知識を学び、教材文・学習指導要領・教育課程をもとに授業構想を立てて、4年「ごんぎつね」の指導過程を作成してみる。	□
第6回	4年文学教材の模擬授業・事後検討会 4年「テーマを決めて本をしょうかいしよう ～ごんぎつね」	前時に作成した指導過程をもとに、グループごとに模擬授業を行う。指導のねらいが達成できたか等について検討し、その結果をまとめる。	□
第7回	3年説明文教材の教材研究・指導案作成 3年「絵文字について説明しよう ～くらしと絵文字」	教材文・学習指導要領・教育課程をもとに授業構想を立てて、3年「くらしと絵文字」の指導案を作成する。	□
第8回	3年説明文教材の模擬授業・事後検討会 3年「絵文字について説明しよう ～くらしと絵文字」	前時に作成した指導案をもとに、グループごとに模擬授業を行う。指導のねらいが達成できたか等について検討し、その結果をまとめる。	□
第9回	2年文学教材の教材研究・指導案作成 2年「お話のつづきを書こう ～わにのおじいさんのたからもの」	教材文・学習指導要領・教育課程をもとに授業構想を立てて、2年「わにのおじいさんのたからもの」の指導案を作成する。	□

第10回	2年文学教材の模擬授業・事後検討会 2年「お話のつづきを書こう ～わにのおじいさんのたからもの」	前時に作成した指導案をもとに、グループごとに模擬授業を行う。指導のねらいが達成できたか等について検討し、その結果をまとめる。	□
第11回	5年詩教材の教材研究・指導案作成 5年「詩を味わおう」	教材文・学習指導要領・教育課程をもとに授業構想を立てて、5年「詩を味わおう」の指導案を作成する。	□
第12回	5年詩教材の模擬授業・事後検討会 5年「詩を味わおう」	前時に作成した指導案をもとに、グループごとに模擬授業を行う。指導のねらいが達成できたか等について検討し、その結果をまとめる。	□
第13回	1年入門教材の教材研究・指導案作成 1年「なかよし」	教材文・学習指導要領・教育課程をもとに授業構想を立てて、1年「なかよし」の指導案を作成する。	□
第14回	1年入門教材の模擬授業・事後検討会 1年「なかよし」	前時に作成した指導案をもとに、グループごとに模擬授業を行う。指導のねらいが達成できたか等について検討し、その結果をまとめる。	□
第15回	国語科教育のいま 筆記試験	国語科教育の今日的課題を知り、それをふまえて本授業で学んだことを振り返って、筆記試験を行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前に教材文についてインターネットで調べたり、本文を読み込んだりして教材研究の予習をし（２時間程度）。 事後に毎時の講義記録、模擬授業の事後検討記録のまとめ、課題プリントに取り組んで、講義内容を復習する（２時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題プリントや講義記録、模擬授業の事後検討記録は、授業の際フィードバックし、全体で共有する機会をもつ

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	小学校学習指導要領「国語」の目標・内容について学んだことや考えたことを、課題プリントや講義記録に適切に記述することができたか。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019子ども発達DP2	国語科でつけたい資質・能力を踏まえ、学年に応じた児童の実態を想定して、模擬授業の指導目標やそれに沿った指導過程を考え、指導案を作成することができたか。
主体性	◇ 2019子ども発達DP3	「児童の言語能力を培う楽しい授業を」という思いをもって、グループ演習での諸活動において積極的に発言したり提案したりしていたか。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	30%	30%	40%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

毎時の講義記録、模擬授業の事後検討記録のまとめ、課題プリント

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 国語編 文部科学省 （東洋館出版社 162円）	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		

2		
3		
4		
5		